

# おぐし



2024

7

No. 837

● 広報



## 豆運びリレーに挑戦! - 東原生き生きサロン -

6月13日、東原公民館で東原生き生きサロンが開催されました。この日は、白百合保育園のさくら組の子どもたちも参加し、簡単な運動やゲームを通じて地域のかたがたと交流しました。

お皿に入った豆をはしでつまみ上げ隣の皿に移す豆運びリレーでは、地域のかたと子どもたちが互いに声援を送りあいながらゲームを楽しんでいました。

## おぐに自慢の「わらび」を全国へ

小国の主要な特産品である「わらび」。ふるさと納税でも人気の返礼品です。4年前から先行予約として受け付けを開始し、生わらびやあく抜きわらび、わらびと山菜のセットを全国にお届けしています。

これまで4月末までの受け付けでしたが、今年は5月末まで延長し、さらに多くのかたに選んでいただくことができました。また今シーズンから、小国町観光わらび園組合にご協力いただき、観光わらび園の入園チケットを新たな返礼品として追加し、実際の寄附につながっています。



### ワラビマン大人気！！

小国町のゆるキャラで、白い森観光大使でもあるワラビマンが、東京に出張してきました。

台東区浅草の千束通りでは商店街を歩きながら、ふるさと交流ショップへの案内、特産品である「わらび」のPRを行いました。また、東京ビッグサイトで行われたイベントでは、多くの子どもたちとタッチしたり、写真を撮ったりしながら交流し、小国町をPRしました。

6月13日から18日まで出店した東京台東区のふるさと交流ショップでも、生のわらびは大人気で、あつという間に完売となりました。お客さまからは「懐かしくて美味しい」「煮物やみそ汁にするのが楽しい」といった声が聞かれ、あく抜きわらびや一本漬けも、多くのかたにお買い求めいただきました。わらび等の生の山菜は鮮度の落ちが早いので、町外・県外で新鮮なものを提供することは難しい面がありますが、これからもふるさと納税や首都圏でのイベント等を通して、全国にお届けできるように取り組んでいきます。



▲浅草の千束通りでもPRしてきました



▲東京ビッグサイトのイベントでは子どもたちに大人気！

### 「探し物は席を変えても見つかるという話」

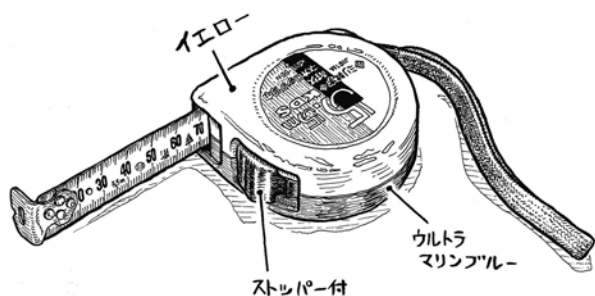
地域おこし協力隊 <sup>きたかぜ</sup>北風 <sup>ひろき</sup>裕基

つむぐマルシェに合わせる形でテーブルを作っていました。材料の弱さを補う工夫を3つほど自分の知識として新たに加えることができ、実験的な要素もあり、少しずつ技術が身についてるんじゃないかと思えます。これだけ身体を使うと流石に疲れて何もできなくなりますね。

広報の順番もようやくまわってきましたので1年ぶりに絵なんか描いてみます。やらないと衰えるそ

うですが、まだあの時のままみたいでホッとします。この描かなかった期間をもったいないとは思いませんね。いつの間にかパースのズレや幅の違いにイライラしなくなってるもの。

最近、ずっと見つからなかったお気に入りのコンベックスが軽トラの助手席から見つかりました。案外近くにあるものですね。



### 「退任のごあいさつ」

地域おこし協力隊 <sup>えんどう</sup>遠藤 <sup>なな</sup>奈々

こんにちは！地域おこし協力隊の遠藤です。

5月は、田植えのお手伝いをさせていただき、田植え機に乗って自分で苗を植えることにもチャレンジしました。これから苗がすくすく成長してくれることを楽しみにしております。

突然のご報告とはなりますが、6月をもちまして地域おこし協力隊を退任させていただくことになりました。

小国町に来てたくさんのかたがたと出会い、たくさんの経験をさせていただきました。自分の夢だった熊狩りにも挑戦し、マダギの世界を学べたことが、一番の思い出です。

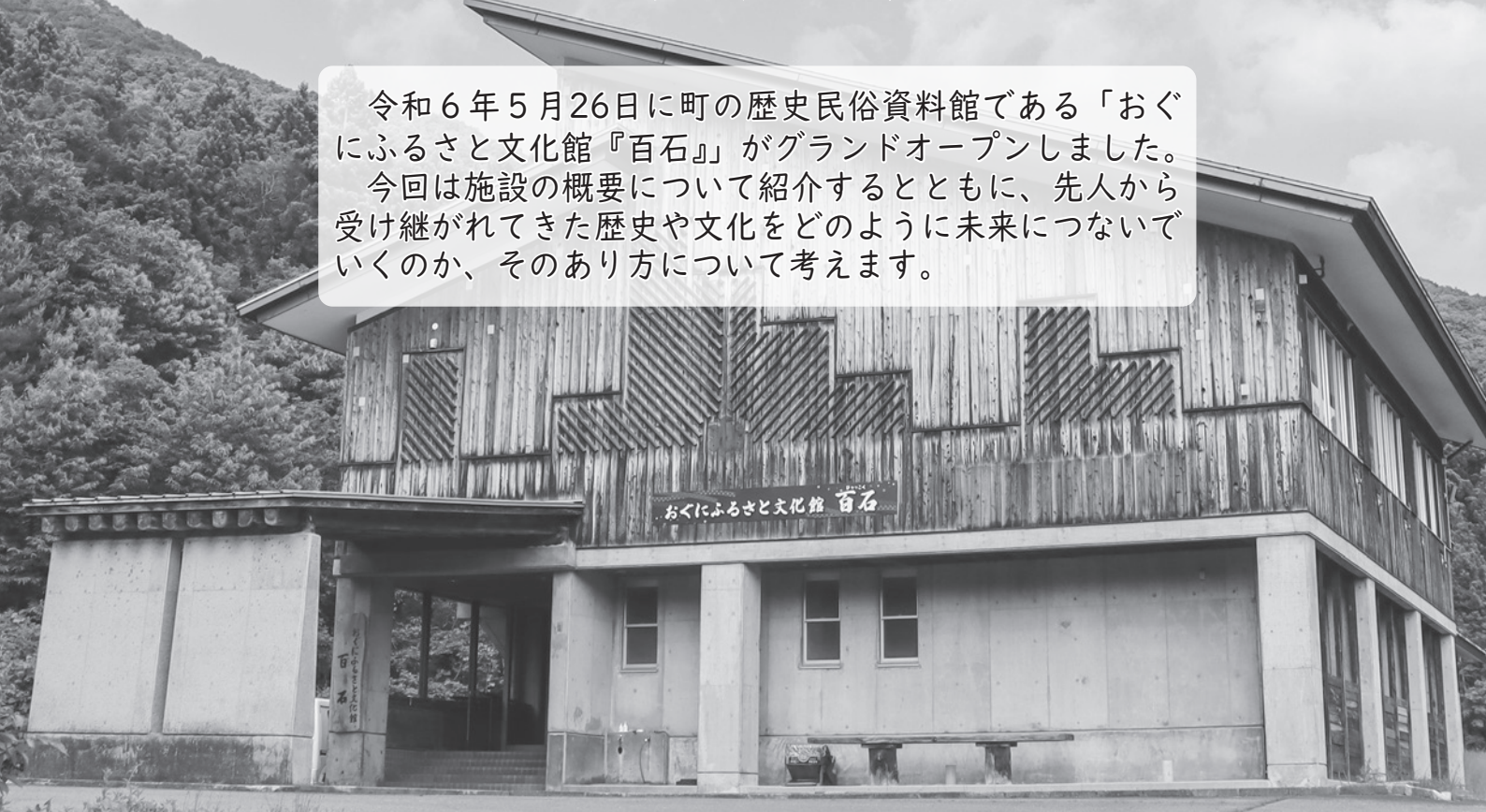
任期を残しての退任となり、申し訳ない気持ちと名残惜しさでいっぱいではありますが、小国町での経験を糧にこれからも元気に自分らしく暮らしていきます。

本当にお世話になりました。1年間ありがとうございました。



# おぐにの歴史を未来につなぐ 発信と交流の拠点へ

令和6年5月26日に町の歴史民俗資料館である「おぐにふるさと文化館『百石』」がグランドオープンしました。今回は施設の概要について紹介するとともに、先人から受け継がれてきた歴史や文化をどのように未来につないでいくのか、そのあり方について考えます。



## 開館までの道のり

広大なブナ林をはじめ、豊かな森林の広がる本町では、四季折々に様々な山の恵みをいただきながら暮らしや生業なまひが営まれてきました。その中で用いられてきた生活の道具（民具）や書き記された歴史資料。それらを後世に遺そうと昭和30年代後半から小国町文化財研究会等が中心となり、資料の収集や文化財の目録作成が始まりました。その後も教育委員会では様々な郷土資料の収集を続け、現時点での収集資料は約8000点に上ります。

これらの資料については、白い森くらしの資料館（旧法務局小国出張所）や小国中学校旧寄宿舎「やまなみ寮」などに保管し、その一部を公開していました。しかし、施設の老朽化に伴い適正な保存、展示が困難になってきたこと

から、新たな施設の整備が必要となりました。

また一方で、小中学校の統廃合により、閉校校舎の利活用も本町の課題となっていました。そこで校舎の完成が最も新しい旧伊佐領小学校（平成23年閉校）を新たな資料館として整備することとなりました。事業は令和2年度から始まり、できるだけ元の校舎を活かした環境改善や資料の移動・配架、展示解説パネル制作などを行いました。昨年10月にはプレオープンを実施するとともに、町民のかたから愛称を募集し、「おぐにふるさと文化館『百石』」に決定しました。そして本年5月26日にグランドオープンを迎えることになったのです。

## ぶな文化の継承と発信

おぐにふるさと文化館「百石」（以下、文化館）は、資料を収集・研究し、保存する

ことにより、本町の歴史を掘り起し、歴史文化遺産を後世に伝える役割を持っていきます。また、資料を展示し、学校教育や社会教育等で活用することで、本町の歩みやぶな文化を伝え、ふるさとおぐにに対する愛着の醸成を促すほか、小国町を訪れたかたに対し、本町の歴史・文化を紹介する発信拠点にもなります。

文化館には考古資料や民具といった郷土資料のほか、閉校となった各小中学校の教育資料も展示しています。常設展示では3つのテーマを設定し、これらの資料を整理、展示しています。また今後、古文書等の歴史資料についても企画展などで展示していく予定です。

伊佐領小学校の閉校以来、校舎を管理してきた伊佐領・箱口地区校舎管理組合の志田藤夫組合長は文化館に対し、「今まで集めた資料を有効に活用し、子どもたちや町外の

## ■常設展示について

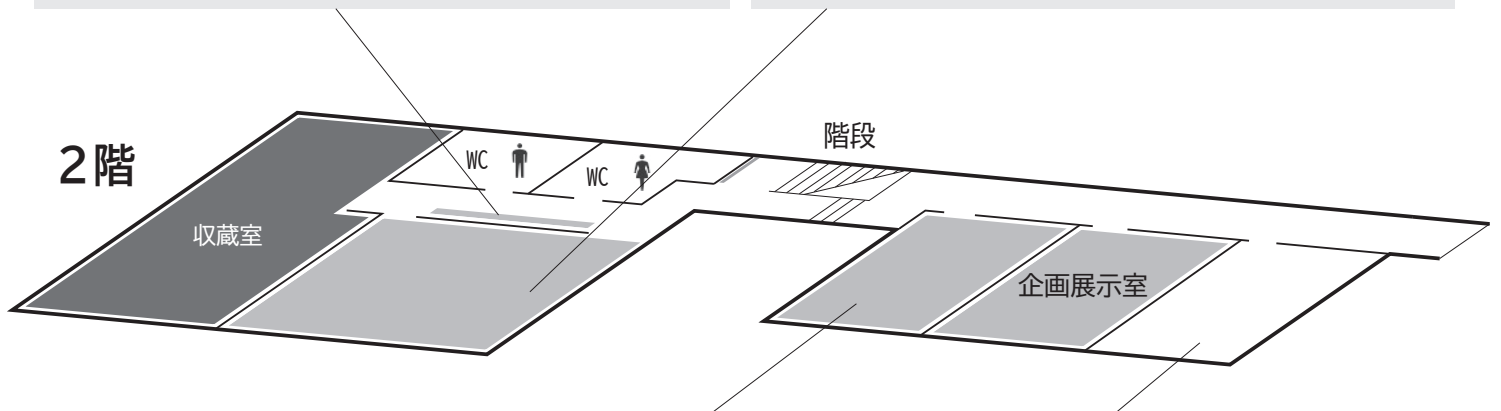
### テーマⅠ 自然とともに生きた先史時代の人びと

町内最古の遺跡である岩井沢遺跡をはじめ、後期旧石器時代から縄文時代晩期までの遺跡を紹介するとともに、土器や石器などの出土遺物を展示し、先史時代の暮らしや交流について解説しています。



### テーマⅡ 「白い森で育まれてきた暮らしと生業」

本町の暮らしの中で使用されてきた生活や生業の道具（民具）を6つのゾーン（樹皮・つる細工、稲作農業など）に分けて展示し、白い森で育まれてきた暮らしや里と山の生業について紹介しています。



### テーマⅢ 「白い森に息づく地域の学び舎」

本町の学校統合の変遷や統合小中学校（小玉川小中学校、玉川小中学校、伊佐領小学校、白沼小中学校、北部小中学校、沖庭小学校）について紹介するとともに、近代小国郷の教育について知ることができる貴重な資料を展示しています。



### 交流スペース

教室をそのまま使い開校時の様子を再現しています。講座やワークショップ、会議など様々な用途で利用できます。



※1階には本町の歴史年表や、県指定文化財にもなっているそろばん玉石などの珍しい岩石を展示するとともに、休憩スペースを設けています。

かたにも訪れていただけの施設になってほしいです。また、地域の皆さんが作ったもの、描いたものなどを展示できる場所としても期待しています。今後、もっと魅力ある施設になっていくことを楽しみにしています」とお話しくださいました。

**歴史を未来につなぐ  
交流の拠点へ**

文化館の整備は歴史民俗資料館整備活用検討委員会をはじめ、伊佐領・箱口地区のかたがたや町内の有識者などから、多くの意見をお聴きし、進めてきました。学芸員の資格を有する地域おこし協力隊の欠端彩乃隊員に文化館に対する思いや今後の文化館の活用等について聞きました。



▲地域おこし協力隊 欠端彩乃隊員



▲当時の学校生活を懐かしむ伊佐領小学校卒業生の皆さん

「文化館は文化交流施設としての側面も持っており、ぜひ町民のかたがたに広く活用していただきたいです。資料の価値に気づき、今まで守ってきたくれたかたがたのおかげで、私たちは昔の生活や文化などを知ることができきます。今後、貴重な資料を次代に引き継ぐためには、歴史や文化を知ることのできる場所、またそれらを守り伝えていく立場の人間が必要となつてきます。それには、これから町の歴史や文化を受け継

いでいく若い世代のかたが文化的資料に触れるきっかけを文化館で作ることが大切だと思います。町民のかたがたにイベントのアイデアなどを広く募り、地域や町全体で作り上げる施設にしていきたいです」

文化館では今後、企画展やワークショップ、ギャラリートーク等を予定しています。また、文化交流施設としてイベントや展示会の開催、会議

や研修での利用など幅広い分野での活用も可能です。

町では、ふるさとおぐにの歴史・文化を未来につなげていくため、今後も文化財や民俗文化、伝統文化の保護・継承と、それらの発信と活用に取り組みとともに、そうした活動・交流の拠点として、おぐにふるさと文化館「百石」が町民のかたがたに愛される魅力的な施設になるよう努めていきます。

**【おぐにふるさと文化館「百石」について】**

- 開館日 毎週木・金・土曜日
- 開館時間 午前10時から午後4時まで  
(最終入館時間午後3時30分)
- 入館料金 (1人あたり)  
中学生以下 無料 / 高校生以上 100円  
10人以上の団体 50円
- 所在地 小国町大字伊佐領178番地
- 問合せ先 小国町教育委員会 (☎62-2141) へ

**【令和6年企画展の予定】**

- ①企画展1 「私たちの『おぐに保育園』(仮)」  
■期間 8月中旬～9月上旬頃  
■内容 令和3年度に閉園した「おぐに保育園」の移り変わりや園行事の様子を紹介
- ②企画展2 「小国郷の祝い膳(仮)」  
■期間 10月上旬～11月上旬頃  
■内容 町内の祝い膳について写真やお膳、食器等で紹介

## おぐにふるさと文化館「百石」のグランドオープン記念式典

5月26日、おぐにふるさと文化館「百石」のグランドオープン記念式典が行われ、関係者や地元住民、一般のかたなど約50人が参加しました。式典では施設名を考案されたかたへの表彰のほか、文化館整備概要の説明が行われました。

また、記念講演として、東北文教大学人間科学部特任教授の菊地和博氏が「地域文化活用と『共に味わう楽しさ』を求めて一足元を掘る・そこに泉が湧くー」というテーマで、本町の歴史・文化の特徴やそれを地域づくりにどのように活かしていくのかについて講演されました。

このほか、グランドオープン記念企画として、伊佐領地区のかたがたが笹巻き・きなこづくり講座を開催し、小学生の親子13人が参加しました。きなこづくりでは、文化館の収蔵品である石臼で大豆をひく体験が行われ、子どもたちは重い石臼に驚きながら、一生懸命きなこを作っていました。



▲菊地和博氏による記念講演の様子



▲笹巻き・きなこづくり講座

### ■おぐにふるさと文化館「百石」の名前について

この名前を考案したかたにその由来やどのような思いが込められているのかについてうかがいました。

#### ・「おぐにふるさと文化館」考案者 渡部仁氏（伊佐領）

「どのような施設であるのかわかりやすく、子どもでも読める名称がいいのではないかと思います。おぐにの文化を過去、現在、未来とつないでいってほしいという願いを込めています」

#### ・「百石」考案者 高橋和衛氏（伊佐領）

『百石』はこの地区に伝わる大鷲伝説に由来します。伝説の舞台となった百石山はやまがた百名山のひとつであり、伊佐領・箱口地区に住む人にとっても馴染み深いものです」



▲渡部仁氏（前列左から4人目）高橋和衛氏（前列左から3人目）



ブナの森 温身平

## セラピーロードの環境整備を実施

5月23日、森林セラピーアテンダントミーティング（伊藤良一会長）の会員やボランティアなど約15人が、6月のセラピーロードオープンに向けて、看板や案内標示、休憩用のテーブルやベンチの設置などの整備作業を行いました。

現在、温身平にて森林セラピーを体験する「リトリートツアー」や温身平のシンボルツリーを探す「マザーツリーを探そう！」の参加者を募集しています。また、8月～10月には予約不要の森林セラピーミニツアーも予定していますので、ぜひご参加ください！



▲看板や案内表示をセラピーロードに運搬、設置する

やまがた K A i G O のしごと出前講座

## 介護職の魅力を学ぶ

5月28日、小国高校で県主催のやまがた K A i G O のしごと出前講座が開催されました。これは、現役介護職員等が介護職の魅力を伝えることで、介護職に対して関心やポジティブなイメージを持ってもらうことを目的に実施されており、講座では白鷹町健康福祉課の新野真紀子さんが介護に携わってきた経験をお話くださいました。参加した生徒からは「介護職は大変な仕事だと思っていましたが、とてもやりがいのある仕事だと知ることができました」といった感想がありました。



今シーズンの安全を祈願

## 朝日連峰山開き

5月31日、町や小国警察署、森林管理署など関係者が出席し、朝日連峰での今シーズンの登山や山菜・キノコ採りなどの安全を祈願する山開き神事（大字五味沢財産管理委員会主催）が徳網地内の山の神の祠で執り行われました。

翌6月1日には記念登山が行われ、県内の他、関東・関西から集まった計28人の参加者が、地元のマタギや小国山岳会のかたがたの案内のもと、平岩山コースや祝瓶山コース、徳網山コースに分かれ、初夏の雄大な朝日連峰の登山を楽しみました。



▲山開き記念登山の様子



小国町消防演習・消防庁長官表彰

## 長年の消防活動が評価

6月2日、小国町消防演習が開催され、火災防ぎょ訓練や災害により倒木の下敷きになった人をチェーンソーや小型移動式クレーンを使用し救助する救助訓練などが行われました。消防にかかる各表彰の伝達では、第2分団長の伊藤明芳さん（岩井沢）と第4分団長伊藤佳久さん（増岡）が消防長官表彰を受章されました。

また、山口誠一団長から多様化していく災害に対応していくことの重要性や日頃から災害に備え、機器点検を行うなど万全な体制をとるよう訓示がありました。



第2分団長 伊藤明芳氏（永年勤続功労章・左から1人目）  
第4分団長 伊藤佳久氏（永年勤続功労章・左から2人目）

小国高校 インターンシップ

## 「仕事」に対する理解を深める

6月4日～6日の期間で小国高校2年生のインターンシップが実施され、町内外の事業所20か所で職業体験を行いました。生徒たちは製造業や宿泊業、小売業、建設業といった自分の興味がある分野の仕事を体験し、「働く」ことに対して理解を深めました。

小国町立病院では、医療職への就職を希望する生徒など3人が、看護や介護の仕事について学ぶとともに、入院しているかたへのケアを体験しました。



SDGsについて考える

## つむぐマルシェが開催されました

6月9日、つむぐマルシェ（おぐに移住者コミュニティつむぐ主催）がショッピングセンターアスモ西側駐車場で開催されました。

地域活性化とSDGsへの理解を深めることを目的に開催され、今年で4回目となりました。

SDGsをテーマとしたハンドメイドや雑貨の販売、ワークショップ体験、飲食の提供のほか、ステージパフォーマンスも披露され、多くのかたがたが会場を訪れ、楽しんでいました。



▲PEAKキッズダンスによるパフォーマンス

## 令和6年 第5回 小国町議会定例会

令和6年第5回定例会が6月6日から13日まで開催されました。令和6年度一般会計補正予算など16件が審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

### 一般会計に

**1億7469万1千円を追加**  
 デフレ経済からの脱却をめぐり、国が実施している低所得世帯に対する給付金及び定額減税の一体的な措置への対応や農業の経営基盤強化及び担い手育成に向けた支援、降雨により破損した林道の補修に要する経費などを追加するほか、年度当初の人事異動に伴う職員人件費、会計年度任用職員報酬等の調整額を追加することとし、補正後の予算総額は、71億9095万1千円となりました。

### 不要果樹伐採に対する支援

ツキノワグマをはじめとする野生鳥獣出没の要因となっ

ているカキ、クリなどの不要果樹の伐採に取り組む自治会等に対して、県の制度を活用して伐採経費の一部を支援することとし、所要額を追加しました。

### 債務負担行為の補正

医療職員の充実に資することを目的に設定した小国町修学資金貸与条例に基づく修学資金の貸付け及び本町の教育施設等に貢献する人材の育成を目的に設定した小国町奨学資金貸与条例に基づく奨学資金の貸付けについて、貸与の希望があったため、卒業予定年度までの貸付けに係る債務負担行為を追加補正しました。

### 損害賠償金仮払処分決定に伴う賠償金の支払い

令和5年4月9日に発生した鳥獣被害対策実施隊の活動中の事故について、被害者から町に対して、損害賠償金仮払処分分の申し立てがなされ、

山形地方裁判所において仮処分の決定がなされたことから、賠償金を支払うこととし、所要額を措置しました。

### 小国町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例の制定

指定管理者における個人情報等の取り扱いについて、「小国町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例」において、「小国町個人情報保護条例」の適用を受けるものと定めていましたが、令和5年3月定例会において当該条例を廃止したことから、これに代わる規定として、指定管理者の個人情報取り扱い及び秘密保持義務を定めるため、所要の改正を行いました。

及び「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、町の関係条例において所要の改正を行いました。

### 小国町老人保健施設事業の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定

令和6年度の介護報酬改定により、国において、居住費及び滞在費の基準費用額がそれぞれ一日あたり60円引き上げられたことに伴い、所得等に依りて軽減されている第一段階から第三段階までの負担限度額も同様に引き上げられることから、当該条例の居住費の一部を改正しました。

### 小国町固定資産評価審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴う人事案件が提案され、次のかたが選任されました。

渡部孝弘氏（小国小坂町・再任）  
 伊藤玲子氏（あけぼの・再任）  
 齋藤義昭氏（沼沢・新任）

# 7月23日(火)は小国町長選挙の投票日です

任期満了に伴う小国町長選挙が行われます。忘れずに投票しましょう。

告示日	7月18日(木)		投票日	7月23日(火)	
投票できるかた	<p>■投票日当日で満18歳以上のかた (平成18年7月24日まで生まれたかた)</p> <p>■3カ月以上小国町に住所を有するかた (令和6年4月17日までに小国町に転入届を出されたかた)</p> <p>※投票前に町外に住所を異動されるかたは投票できません。</p>				
投票時間が1時間短くなります					
投票時間 および投票所	<p>午前7時から午後7時まで (3カ所)</p> <p>第1投票所 小国町役場                                  第3投票所 白い森ショッピングセンターアスモ</p> <p>第2投票所 小国小学校</p> <p>午前7時から午後6時まで (10カ所)</p> <p>第4投票所 宮の森会館                                  第9投票所 白い森交流センターりふれ</p> <p>第5投票所 大滝公民館                                  第10投票所 玉川高齢者コミュニティセンター</p> <p>第6投票所 おぐにふるさと文化館 (旧伊佐領小学校)                                  第11投票所 マタギの里交流センター (山崎屋)</p> <p>第7投票所 旧沖庭小学校                                  第12投票所 水源の郷交流館</p> <p>第8投票所 旧あさひ保育園                                  第13投票所 旧白沼小学校</p>				
※これまで「クアーズテック合同会社体育館」を投票所としていた地区のかたは、投票所が「小国町役場」に変更となります。選挙当日は他の投票所で投票できませんので、ご注意ください。					
期日前投票	役場2階 ラウンジ	<p>■期日 7月19日(金)～22日(月)</p> <p>■時間 午前8時30分から午後8時まで</p>			
	健康管理センター 森のホール	<p>■期日 7月19日(金)・22日(月)</p> <p>■時間 午前9時から午後4時まで</p>			
※入場券裏面の「宣誓書兼投票用紙請求書」をボールペンで事前に記入していただく、受付がスムーズです。					
不在者投票	<p>■滞在先での投票 投票用紙を事前に取り寄せ、滞在中の市区町村で不在者投票をすることができます。(請求書様式は町ホームページからダウンロードできます)</p> <p>■指定施設での投票 都道府県が指定する病院、老人ホームなどの施設に入院(入所)中のかたは、その施設等で不在者投票をすることができます。(施設に確認してください。)</p> <p>■郵便による不在者投票 重度の身体障がい等があるかたで一定の要件に該当するかた、介護保険の被保険者証(要介護5)の交付を受けているかたは、自宅等で郵便による不在者投票をすることができます。 ※事前に「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要がありますので、早めにお手続きください。</p>				
開票	<p>■日時 7月23日(火) 午後8時から    ■場所 小国町民総合体育館</p>				

■問合せ先 小国町選挙管理委員会事務局 (総務企画課内 ☎62-2112) へ

## 置賜総合支庁職員出前講座「県政ナビ」

くらしや健康・環境問題など、身近な話題から県が重点的に取り組んでいる各種施策まで、職員が直接皆さんの集会や学習会に伺いご説明します。

- 対象 地域の皆さまが参加する集会  
※営利目的や政治・宗教に関する集会などは対象外（所要時間：45分～1時間30分）
- 申込方法 二次元コードから一覧表を確認し、希望する講座を選んで希望日の3週間前までに申込書を提出。
- 問合せ先 置賜総合支庁各課または総務課  
(☎0238-26-6000) へ



## ふるさと奨学ローンのお知らせ

本ローン対象の生徒・学生が卒業後山形県内に就職または就業した場合は、それ以降の利子に対して最長10年間、元金300万円を限度に、年2.0%が補給されます。融資金利が2.0%を下回った場合は、融資金利が利子補給率になります。

- 使いみち 教育費用や他金融機関の教育ローンの借り換えなど
- 融資金額 最高2,000万円
- 融資金利  
変動金利・カード型（年1.55～2.45%）  
固定金利・証貸型（年1.80～2.60%）  
変動金利・証貸型（年1.70～2.10%）  
※9月末までに申込み、実行する融資が対象です。
- 保証 保証料は東北労働金庫が負担します。
- 申込・問合せ先  
東北労働金庫長井支店（☎0238-84-1100）へ

## 家庭教育電話相談のご案内

子育ての悩みを一人で抱えず、電話でお話ください。相談員がご一緒に考えます。相談の秘密は守ります。子どもからの相談にも応じます。

### ☆ふれあいほっとライン（023-630-2876）

- 受付時間 月～金 8:30～17:15  
※相談員対応 9:00～16:15  
※電子メール、Faxは24時間受け付けています。  
(E-mail: yshogaku@pref.yamagata.jp Fax: 023-630-2874)
- 問合せ先 県教育庁文化財・生涯学習課生涯学習振興室（☎023-630-2872）へ

## 害虫駆除用の薬剤噴霧器無料貸出について

町では毛虫などの害虫駆除に使用できる薬剤噴霧器を無料で貸出しています。

- 貸出機器  
①動力式噴霧器（据え置き型）1台  
②動力式噴霧器（背負い型）1台  
③手押しポンプ式噴霧器2台  
※①の運搬には軽トラックの荷台程度のスペースが必要です。
- 期間 借用日から3日間以内  
※台数が限られているため、貸出までお待ちいただく場合があります。
- 費用 無料、薬剤や燃料は借りたかたがご負担ください。
- 手続方法 下記担当に事前申し込みください。また、返却時に実績報告書を提出いただきます。
- 申込・問合せ先 町民課町民生活担当（☎62-2261）へ

## クマ出没注意報発令

5月28日から8月31日の期間で県内全域にクマ出没注意報が発令されています。人身被害の防止のため、下記に注意してくださるようお願いいたします。

- 子グマを見たら、近くで母グマが警戒していると思ってください。危険ですので、周囲に注意しながらできるだけ早く遠ざかりましょう。
- クマの目撃情報等があったところでは、音の出る物でクマに自分の存在を知らせてください。
- 早朝・夜間はクマに出合う可能性が高くなります。クマの目撃情報等があったところでの早朝・夜間の外出は特に注意してください。
- 万一、クマに出合ったら、落ち着いてゆっくりとその場から離れてください。
- 家の周囲の取り残しの果実や野菜、ハチの巣は撤去し、生ゴミなどは放置しないでください。
- 河川敷や公園などの刈払いを進めてください。

## 令和6年度狩猟免許更新に係る適性検査および講習会の実施について

■対象者 県内に住所を有し、狩猟免許の有効期間が令和6年9月14日で満了するかた

### ■期日および場所

期日	時間	場所	対象者
7月17日(水)	14:30~15:30	置賜総合支庁 西置賜地域振興局5階講堂 長井市高野町2-3-1	主に西おきたま猟友会(飯豊町会員) 西置賜在住一般狩猟者
7月25日(木)	13:00~14:00	おぐに開発総合センター 小国町大字岩井沢704	主に小国町猟友会(1~4班会員)
	14:00~15:00		主に小国町猟友会(5~8班会員)

■当日の日程 受付後、適性検査(視力検査、聴力検査、運動能力検査)を行います。

■申込について 狩猟免許更新申請書の提出が必要です。

- ・提出期限 受験日の10日前必着(期限厳守)
- ・提出先 置賜総合支庁保健福祉環境部環境課 〒992-0012 米沢市金池7-1-50
- ・申請書 置賜総合支庁、西置賜地域振興局で受け取り可能です。  
また、県ホームページ(みどり自然課)でもダウンロードすることができます。

■問合せ先 置賜総合支庁保健福祉環境部環境課自然環境担当(☎0238-26-6035)へ

## 新たに住民税非課税等となる世帯への給付金及び子ども加算給付金の支給について

小国町では、物価高騰による負担増を踏まえ、新たに住民税非課税等となる世帯への給付金及び同世帯への子ども加算給付金を支給します。対象となるかたには、別途ご案内を送付いたします。

■対象 令和6年6月3日時点で、小国町の住民基本台帳に登録のある世帯で、次のいずれかに該当する世帯

①新たに住民税非課税となる世帯(支給額:1世帯につき10万円)

世帯全員の令和6年度住民税が非課税である世帯の世帯主

②新たに住民税均等割のみ課税となる世帯(支給額:1世帯につき10万円)

世帯全員が令和6年度住民税所得割が課されず、うち少なくとも1人が住民税均等割のみ課税されている世帯の世帯主

※①と②に該当する世帯のうち、18歳以下の児童(平成18年4月2日生まれ以降の児童)を養育している世帯に子ども加算給付金(支給額:児童1人につき5万円)を支給します。

※次の世帯は今回の給付金の支給対象となりません。

- ・令和5年度住民税非課税世帯への7万円給付金の対象世帯
- ・令和5年度住民税均等割のみ課税世帯への10万円給付金の対象世帯

■申請方法等 具体的な申請方法やその他の支給要件等は、送付するご案内をご確認ください。申請期限は10月31日を予定しております。

■その他 定額減税に伴う調整給付金の支給については、広報おぐに8月号でお知らせします。

■問合せ先 健康福祉課福祉担当(☎61-1000)へ

## 小国高校及び東北芸術工科大学との 人材育成及び地域活性化に関する包括連携協定を締結しました

町では高校、大学と連携し、高校生から継続的に地域で活躍できる次世代人材の育成を目的に、小国高校及び東北芸術工科大学（以下、芸工大）と三者包括連携協定を締結し、6月11日に包括連携協定締結式を実施しました。

この協定は、これまで芸工大卒業生が本町で活躍していることや、小国高校が実施する小規模校サミットに芸工大の教員・学生が協力したこと、さらに今年度から芸工大が実施する自治体推薦入学試験への参画などを契機として締結されたものです。

今後は町が実施する地域づくりの取り組みや会議への高校生や大学生、教員の参加、芸工大が実施するオープンキャンパスへの小国高校生の参加協力などといった多方面での連携を実施し、地域に根ざした次世代の人材を育成していきます。



▲包括連携協定式の様子

## フードドライブへのご協力 ありがとうございました

6月5～7日、9日に実施したフードドライブで178点の食品が集まりました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

集まった食品は小国町社会福祉協議会等の福祉団体を通じて、支援が必要なかたにお渡しします。



## 山形県小国郷人会総会が開催されました

5月26日、山形県小国郷人会総会が開催されました。当日は30人以上の関東に在住する本町出身者が参加し、ふるさとの懐かしい話で盛り上がり、小国町観光協会による物産品販売ブースで本町の特産品などを買い求めていました。

また、郷人会の皆さまより寄付金をお預かりし、6月3日に小国町社会福祉協議会に贈呈しました。寄付金は本町の福祉の向上などに活用されます。



▲山形県小国郷人会の保科会長より寄付金を預かりました



▲社会福祉協議会に寄付金を贈呈

広告

## リフォーム&リノベーション

思い出を残しつつ「今」と「これから」の暮らしに合わせた新たな空間へ



ウンノハウスはリフォーム&リノベーションにも数多くの実績があるんです！

リフォーム？  
建て替え？

中古住宅を買って  
リフォーム

1階だけで  
生活したい！

お友達を  
呼びたい！

補助金を使って  
リフォーム

お住まいに関する  
お悩み、お気軽に  
ご相談ください！

家族が増えた

親と同居

子供が独立

実家に戻る

介護・  
バリアフリー

## ウンノハウス

ご相談は ☎ 0120-73-8718

株式会社ウンノハウス リノベーション事業部

営業時間/9:00-18:00 定休日/火曜日・水曜日

【米沢ショールーム】米沢市金池5丁目3-2

ホームページ▶

【山形ショールーム】山形市大野目4丁目1-37

【仙台ショールーム】仙台市青葉区昭和町3-15 1F

【福島ショールーム】福島市吉倉字前田25-5



## 令和7年度採用 小国町職員を募集します

### ■職種

- ① 上級行政（大卒程度）
  - ② 初級行政（高卒程度）
  - ③ 看護師
  - ④ 薬剤師
  - ⑤ 山村文化振興専門調査員
- ▽移住枠
- ⑥ 初級行政
  - ⑦ 初級土木（農業土木・土木）
  - ⑧ ICT職（初級行政）
- 募集人員 各若干名
- 受験資格
- ① 平成元年4月2日から平成15年4月1日までに生まれたかたで、大学を卒業・卒業見込みのかた
  - ② 平成11年4月2日から平成19年4月1日までに生まれたかたで、高校を卒業・卒業見込みのかた
  - ③ 昭和54年4月2日以降に生まれたかたで、看護師資格を有し交代勤務が可能なかた（令和7年3月までに資格取得見込みのかたを含む）

⑤ 昭和49年4月2日から平成6年4月1日までに生まれたかたで、大学若しくは大学院において民俗学、文化人類学に関する専門課程を修了し、行政機関・研究機関等で民俗文化に関して5年以上の実務経験があるかた

### ▽移住枠

昭和54年4月2日から平成6年4月1日までに生まれたかたで、本町に移住しようとするかた

- ⑥ 行政機関・民間企業等で5年以上の実務経験があるかた
- ⑦ 行政機関・民間企業等で農業土木または土木関連部門で5年以上の実務経験があるかた
- ⑧ 民間企業等のICT関連部門で5年以上の実務経験があるかた、または独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理技能者試験等の11資格のうち1つ以上を取得したかた

### ■試験内容

#### ▽第1次試験

- ①・⑤⑧ SPI3（性格診断、判断力・思考力試験）
- ② 教養試験、職場適応性検査

査、作文試験

③・④ 職場適応性検査、作文試験

#### ▽第2次試験

第1次試験合格者を対象に面接試験等を行います。

#### ■試験日および会場

##### ▽第1次試験

- ①・⑤⑧ 9月6日(金) 17日(火) 受験者の自宅PC等（インターネット受験）
- ②④ 9月22日(日) 小国町役場

##### ▽第2次試験

10月中旬～11月上旬 小国町役場

#### ■募集期間

- ①・⑤⑧ 7月1日(月)～8月20日(火)
- ②④ 7月1日(月)～8月5日(月)

#### ■受付時間および場所

午前8時30分～午後5時15分 総務企画課行政管理担当に提出してください。

#### ■募集要項・申込書配布場所

小国町役場、健康管理センター他、または町ホームページからダウンロード

#### ■問合先 総務企画課行政管理担当

(☎62-2112)へ

# サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

# サマージャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

## 7月8日月2種類同時発売!

発売期間 7/8日～8/8日  
抽せん日 8/23日

公益財団法人山形県市町村振興協会 各1枚 300円



クーちゃん

広告

## 募集

### 町営住宅入居者募集

#### ①小坂町団地

3DK 3戸（2階、4階）

#### ②あけぼの団地

2DK 1戸（1階）

#### ■対象

世帯状況に応じた所得制限あり

#### ◎家賃

所得により決定

#### ◎敷金

家賃の3カ月分

#### ◎募集期限

7月10日(水)

#### ◎入居時期

8月上旬以降

#### ◎問合先

地域整備課建設管理担当（☎62-2431）へ

### 裁判所職員採用一般職試験

#### ■試験区分

裁判所事務官（高卒者区分）

#### ■受験資格

令和6年4月1日において、高等学校卒業後2年以内のかた及び令和7年3月までに高等学校卒業見込みのかた

業見込みのかた

#### ■受付期間

①インターネット

ト申込 7月1日(月)～10日(水)

②郵送 7月1日(月)～4日(木)

#### ■試験日

9月8日(日)

■申込・問合先 山形地方裁判所事務局総務課人事第一係（☎023-600-0733）へ

### 山形県町村会職員採用試験

#### ■募集職種・人数

一般事務（大卒程度） 若干名

#### ■受験資格

①昭和60年4月2日以降に生まれたかたで学校教育法による大学を卒業したかたまたは令和7年3月までに卒業見込みのかた

②普通自動車運転免許を有するかたまたは採用後直ちに同免許を取得できるかた

#### ■試験日および会場

8月11日(日) 山形県自治会館

#### ■受付期間

7月26日(金) 16時まで

■申込・問合先 山形県町村会事務局（☎023-631-5155）へ

### 山形県警察官募集

#### ■試験区分

警察官（大卒以外）

#### ■受験資格

平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれたかたで、次の

①と②のいずれにも該当しないかた  
①大学（同等と認めるものも含む。短期大学を除く。）を卒業または令和7年3月31日までに卒業見込みのかた  
②県の人事委員会等が①と同等の資格があると認めるかた

①と②のいずれにも該当しないかた

#### ■受付期間

7月12日(金)～8月26日(月)

#### ■試験日

9月22日(日)

■申込・問合先 小国警察署（☎62-0110）へ

### 自衛官等募集のお知らせ

#### ■募集種目

①自衛官候補生・一般曹候補生  
②防衛大学校・防衛医科大学校

■応募資格  
①18歳以上33歳未満のかた  
②高卒以上で18歳以上21歳未満のかた

#### ■受付期間

①7月1日(月)から9月3日(火)  
②7月1日(月)から10月2日(水)

■試験日 受付時にお知らせします。

■問合先 自衛隊米沢地域事務所（☎0238-23-0011）へ

## お知らせ

令和6年度消防設備士講習のお知らせ

#### ■日程・場所

①9月24日(火) 庄内総合支庁  
②10月1日(火)～3日(木) 山形ビッグウイング

■受付期間 7月29日(月)～8月9日(金)

■申込・問合先 一般社団法人山形県消防設備協会（☎023-629-8477）へ

視覚障がい者スマートフォン講座・情報交換会

■日時 8月22日(木) 10時30分～15時30分

■場所 米沢市すこやかセンター  
■対象 見えにくいかたまたは関係者  
■内容 ①午前 情報交換会  
②午後 NTTドコモによるスマートフォン講座

■参加費 無料

■定員 14人

■申込締切 8月8日(木)

■申込・問合先 視覚障がい者情報センター（☎023-631-5930）へ



総合センター 図書室から

～新着図書～ 休館日 毎週月曜日・祝日

- ◇俺たちの箱根駅伝 池井戸 潤
- ◇変な家 2 雨 穴
- ◇もう明日が待っている 鈴木おさむ
- ◇シロウト夫婦のきょうも畑日和 金田 妙
- ◇青少年読書感想文全国コンクール課題図書

精神障がい者家族教室

■日時 ①7月26日(金) 13時  
30分～15時30分

②8月9日(金) 13時30分～15時30分

■場所 置賜総合支庁501会議室

■内容 ①制度やサービス、権利擁護についての講話・交流会 ②コミュニケーションについての講話・交流会

■申込締切 7月19日(金)

■申込・問合せ先 置賜保健所 地域保健福祉課 (80238-22-3015)へ

求人情報

右の表は6月17日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井 (84-8609) へ

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。  
※町ホームページに求人情報を掲載しています。

今月の納税 2024.7

7月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●7月26日(金)

水道料、下水道料、簡易水道料

●7月31日(水)

固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合せ先 税務課税政管理室 (62-2403) へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
株式会社 旭林業	林業技術士、大型運転手	3人	変形労働時間制 8:00~17:00
日本郵便株式会社 長井郵便局	郵便物配達業務【小国郵便局】	1人	8:20~17:20
大河内産業 有限会社	一般作業員	2人	8:00~17:00
	一般事務員	1人	
	解体補助作業員	2人	
おぐに白い森 株式会社	応接員	1人	変形労働時間制 6:30~16:00ほか
ハイコー 株式会社	電気工事(見習い可)	3人	7:45~17:15
安部工業 株式会社	型枠大工	1人	8:00~17:00
	運転手(型枠資材運搬)	1人	
	一般作業員(土木・建築)	2人	
	現場監督員	1人	
社会福祉法人 小国福祉会	介護員	1人	交替制(シフト制) 6:30~15:30ほか
	看護師	1人	交替制(シフト制) 8:00~17:00ほか
有限会社 光警備保障	警備員	2人	変形労働時間制 8:00~17:00
遠藤建設 株式会社	重機オペレーター	1人	変形労働時間制 8:00~17:00
	土木施工管理技士	1人	
	一般作業員	2人	
クアーズテックマシナリ 株式会社	技能職	2人	8:20~17:10
株式会社 高橋商会	ガソリンスタンドスタッフ	1人	変形労働時間制 8:00~17:00ほか
(事業所の意向により公開していません)	大型運転手	1人	8:00~17:00
(事業所の意向により公開していません)	試験係(技術)【有資格者】	1人	8:00~17:00
荒川興業 株式会社	製造加工/臨時職員	2人	変形労働時間制 8:20~17:10
株式会社 コメリ	販売・店舗運営職(リージョナル社員)	1人	変形労働時間制 8:45~18:00ほか
クアーズテック合同会社 小国事業所	包装・梱包・物流担当	2人	8:20~17:10
	購買担当	1人	フレックスタイム制 8:20~17:10
有限会社 小国技研	ポーリング洗浄工及び作業管理補助	2人	8:00~17:00
医療法人社団 緑愛会 満天の家	介護職(交替制)	1人	変形労働時間制 6:45~15:45ほか
米沢ヤクルト販売 株式会社	販売員『小国』	1人	9:00~14:00



## 戸籍のまど

（ 5 月 届 出 分 ）

誕生おめでとうございます。

兵庫 齋藤 景けい 采と（真ま 生せい  
小こ 菜な 知ち）

結婚おめでとうございます。

（ 長 沢 安 部 洋 平  
長 沢 石 栗 あ み

おくやみ申し上げます。

大 滝 渡 部 昭 二 (96)  
 小国小坂町 太 田 千 恵 子 (86)  
 緑 町 渡 邊 キミエ (89)  
 増 岡 飯 澤 英 子 (86)  
 荒 沢 山 崎 和 浩 (63)  
 貝 少 木 村 スエ子 (99)  
 尻 無 沢 河 内 光 雄 (90)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

### 人口のうごき（令和6年5月31日現在）

人口 男・・・3,350人（-10）  
 女・・・3,294人（-9）  
 計・・・6,644人（-19）  
 世帯数 2,958世帯（-6）

## 編集後記

は古月の裏表紙  
 を取り上げた  
 取材は、古田区  
 のかたがたから  
 誌面に書ききれ  
 ないほどの話を  
 きることができ  
 ました。ご協力  
 いただき、誠に  
 ありがとうございます。  
 さて7月になり、  
 温が高くなる日  
 が多くなります。  
 熱中症に気を  
 つけて、こまめに  
 水分をとるように  
 しましょう。  
 （阿部）

## 7月のスポーツイベント



### 動いて健康サプリ （簡単ストレッチヨガ）

- 日 時 7月27日(土)10:00~11:00
- 場 所 町民総合体育館
- 対象者 どなたでも
- 参加費 500円~750円（保険料込）
- 持ち物 室内シューズ、タオル、飲み物など
- 申込締切 7月24日(水)

■申込・問合せ先  
 （☎62-5808）へ



## 保健カレンダー

### 1. 各健診の日程等

#### ■3歳児健診

- ・期 日 8月2日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 R2年12月、R3年1月~3月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ 健康管理センター（☎61-1000）へ

## \*子育て支援センターから\*

### ■7月の広場日程

広場名称	曜日	時間	申込
なかよし広場	月~金	9:00~11:30・13:00~16:00 場所:子育て支援センター(アスモ内)	不要
子育て講座	エアロビクス	7/18(木)10:00~11:30・健康管理センター ※動きやすい服装でタオル・飲み物をお持ちください。	要
	幼児救急講座	7/25(木)10:00~11:00・健康管理センター	
	ハンドメイド	7/30(火)9:30~11:30・健康管理センター	

※なかよし広場で水遊びを始めます。場所が健康管理センターになりますので、「はじめのいっぽ」の予定カレンダーをご覧ください。

- 対象者 就学前のお子さんとお家のかた
- 利用時の注意点 体調の悪い場合は、利用できません。
- その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談をお受けしています。
- 問合せ先 子育て支援センター  
 （ショッピングセンターアスモ内・☎ 090-9015-8330）へ



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 代 fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112  
●商工労働政策室 / 観光交流推進室 ☎ 62-2416  
●住民窓口室 ☎ 62-2260  
●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財室 / 次期総合センター建設推進室 ☎ 62-2264  
●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821  
●町民生活室 ☎ 62-2261  
●建設技術室 ☎ 62-2432


●会計室 ☎ 62-2406  
●農林振興室 ☎ 62-2408  
●税政管理室 ☎ 62-2403  
●議会事務局 ☎ 62-2448

## 山形県就職氷河期世代技能検定 手数料支援事業費補助金について

### ■補助対象者

令和6年度技能検定受験者のうち  
就職氷河期世代（年齢要件有）の求  
職者のかた

■補助金額 1人あたり上限18,200円

■申込方法 二次元コードを参照 

### ■問合せ先

県雇用・産業人材育成課（☎023-630-2378）へ

## 【新事業】ツキノワグマなどの野生鳥獣を集落に 誘引する不要果樹の伐採費用を補助します

■補助対象 集落内のカキ、クリ等不要果樹の伐採及び処分費用

■対象場所 集落末端の住家から100m以内。個人宅敷地内も  
対象となります。農地や山林内の不要果樹は対象なりません。

■補助金額 伐採費用の3分の2以内（上限額は伐採木1  
本あたり20,000円）

■申請対象者 地区の代表者（公民館組織等地区の代表者となる人）

■申請期限 11月15日（金）（先着順）

■申請方法 農林振興課に相談の上、伐採前に申請書類を提出

■問合せ先 農林振興課森林振興担当（☎62-2408）へ

入札結果情報（令和6年5月21日～令和6年6月20日実施）

単位（円）

入札日	工事・事業名	施行場所	工期（完了）	予定価格	落札業者	落札価格
R6.6.4	令和6年度 道路メンテナンス事業 町道五味沢川向線かじか橋橋梁補修工事	五味沢地内	R6.12.20	28,660,000	㈱高橋工務店	28,500,000
R6.6.4	令和6年度 町道区画線補修工事	小国町内	R6.8.30	2,800,000	山田塗装㈱	2,800,000
R6.6.10	令和6年度 小国町水道事業 長沢水源取水ポンプ（機械及び電気設備）機器等更新工事	長沢地内	R7.2.28	15,000,000	荏原実業㈱ 東北営業所	13,000,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。



5月23日、地域に浸る講座が行われました。第1回目のワールドは東部地区。お食事処ほたるや川崎小動物診療所・Nabaco、旬彩工房の3か所に分かれ、体験や講話を通して仕事で取り込んでいることや、そのうえで考えていることや、仕事や地域の魅力・課題について教えていただきました。



# 挑め、ともに！

小国高校魅力化通信 36

## 白い森未来探究学 1年生地域文化学「地域に浸る講座」

### 生徒の感想

「小国にはわらびをはじめとして、魅力的なものや、他の町にはないものが多くあるので、それらをもっと積極的に発信していけるようになりたい」

「周りを気にしすぎないで、自分のやりたいことをやるのは大切だと思った。後悔しないように、やりたいことはしっかりやろうと思う」

新町70周年記念

# 写真で振り返る 白い森の国おぐに No.3



### ③古田地区の七夕行事（昭和32年7月）

短冊に願い事を書いて笹竹に飾り、その成就を願う七夕は現在も行われている伝統行事です。昭和32年の七夕行事を写したこの写真からは、子どもたちが行事を楽しむ姿とともに、当時の古田分校周辺の様子をうかがうことができます。

この行事に参加していた木村勝美さんは「七夕飾りの笹竹は古田分校のみんなで作り、校舎に飾った記憶があります。この写真は当時、古田分校で3・4年生の担任をしていたフナコシ先生の呼びかけに集まった古田地区の子どもが、分校前の道を通って金目川に笹竹を流しに行くところです」と当時の様子を教えてくださいました。

※取材にご協力いただいた古田地区の皆さま（順不同）

佐藤透さん、木村一衛さん、木村勝美さん、木村裕一さん、安部隆利さん